



テーマは「防災」 鹿島中学校区合同学校運営協議会

8月6日(木)に、鹿島中学校区合同の学校運営協議会を鹿島中学校図書室で開催しました。テーマは「防災」です。鹿行生涯学習センターの講師をお招きし、避難所運営ゲーム(HUG)を体験。災害時に起こる様々な課題を模擬体験し、対応を協議しました。参加者からは「思いもよらぬ状況の避難者や条件に戸惑うことが多く、良いシミュレーションになった」「自分事として没入して考えることができた」などの感想が寄せられ、防災意識を高める有意義な時間となりました。



「もしも」に備える 避難訓練

9月11日(木)、昼休みの時間に、地震を想定した予告なしの避難訓練を実施しました。東日本大震災の記憶が薄れつつある中、子どもたちが「自分で考えて避難する力」を身に付けることが目的です。

緊急放送が流れると、校庭で遊んでいた児童は中央に集まって身を低くし、教室にいた児童は机の下に隠れるなど、それぞれが最善の行動をとろうとする姿が見られました。

自分の命は自分で守る。この意識を常に持ち続けられるよう、今後も実践的な訓練を重ねてまいります。ご家庭でも、ぜひ防災について話し合う機会をもってください。



1年生 鍵盤ハーモニカ講習会

9月12日(金)、1年生を対象に鍵盤ハーモニカ講習会が開かれました。初めて鍵盤ハーモニカに触れる子も多く、みんな興味津々。講師の先生から、楽器の持ち方や息の吹き方といった基本的な使い方を丁寧に教えてもらいました。

最初は恐る恐る息を吹き込んでいた子どもたちも、次第にきれいな音が出せるようになると、その表情はぱっと明るくなりました。特に「ドレミ」の鍵盤の場所を教わると、指で押さえながら一生懸命に音を出し、音階を確かめていました。この講習会を通して、音楽の楽しさに触れる貴重な第一歩となったようです。今後の音楽の時間が、ますます楽しみです。



車いす体験をしました

～4年生総合的な学習の時間～

4年生は、総合的な学習の時間に「福祉」をテーマとした学習に取り組んでいます。9月19日(金)に車いす体験を行いました。段差や障害物のあるコースを進み、普段は気にならない数センチの段差を越える難しさを体感。「大変だ!」「手伝うよ!」と協力し合う声が自然に上がりました。この体験は、相手の立場で考え、誰もが過ごしやすい社会を学ぶ貴重な機会となりました。鹿嶋市社会福祉協議会の皆様、ありがとうございました。

